

令和9年度全国高等学校総合体育大会
「大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案」神奈川県一次選考募集要項

1 趣 旨

令和9年度に南関東四都県（神奈川県・山梨県・千葉県・東京都）において開催される全国高等学校総合体育大会を、高校生最大のスポーツの祭典としてふさわしいものとするため、この大会を象徴し、多くの人に親しまれる大会愛称、スローガン、シンボルマーク及び総合ポスター図案を募集します。

2 大会概要

(1) 全国高等学校総合体育大会とは

通称「インターハイ」とも呼ばれ、学校対抗で行われる高校スポーツの総合競技大会で、昭和38年度に第1回新潟大会以来、全国各都道府県単独方式で開催されてきました。

平成23年度から地域別にブロック開催となり、南関東ブロックでの開催は、平成26年度以来13年ぶり、神奈川県での総合開会式は、昭和56年度以来46年ぶりの開催となります。

(2) 開催競技（種目）と実施県

神奈川県【5競技】

陸上競技、体操（体操競技）、バスケットボール男子、相撲、自転車競技

〈その他の競技等開催都県〉

山梨県【8競技】	ソフトテニス、レスリング、弓道、登山、ウエイトリフティング、アーチェリー、なぎなた、カヌー
千葉県【9競技】	体操（新体操）、水泳（水球）、バレーボール、卓球、ソフトボール、剣道、テニス、ボクシング、フェンシング
東京都【9競技】	水泳（競泳・飛込）、バスケットボール女子、ハンドボール、バドミントン、柔道、ローイング*、ホッケー、空手道、少林寺拳法 *令和6年度から、「ボート」から「ローイング」に名称変更

3 応募資格

県内の中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校、中等教育学校、特別支援学校（中学・高等部）及び大会参加資格のあるその他の学校に在籍する生徒を対象とします。

4 作品の作成基準（別途【参考】を参照）

それぞれの部門について、以下の点に留意し、作成してください。

また、令和9年度に開催される南関東総体をイメージさせる作品にし、作品と併せて作品についての簡単な説明を添えてください。

(1) 大会愛称

ア 簡潔な表現で、大会にふさわしく、高校生をはじめ、多くの人に親しまれるものであること。

イ 末尾を「南関東総体2027」とし、特定の都県名を使用していないこと（【参考】を参照。）

(2) スローガン

高校生最大のスポーツの祭典にふさわしく、さわやかで、分かりやすいものであること。

(3) シンボルマーク

ア 大会を象徴するものとして、作品には、「高体連マーク」（色彩は真紅）及び開催年度の「2027」が必ず入っていること。

イ 色彩数の制限はありませんが、金、銀、蛍光色を使用しないこと。

ウ コンピュータによる作品も可とする。

エ 用紙は、A4判サイズの白ケント紙を使用し、縦20cm、横15cmの枠内に作品を描くこと。

(4) 総合ポスター図案

ア 色彩数の制限はありませんが、金、銀、蛍光色を使用しないこと。

イ コンピュータによる作品も可とする。

ウ 用紙は、B2判（縦72.8cm×横51.5cm）、B3判（縦51.5cm×横36.4cm）、B4判（縦36.4cm×横25.7cm）のいずれかを縦長に使用すること。

※ 採用された作品には、大会名、愛称、スローガンなどが入り、ポスターとして完成します。

5 応募方法

- (1) 応募作品点数は、一人各部門1点とします。
- (2) 応募作品は、自作、未発表のものに限ります。
※ 作品が、生成AI等による作成物の複製であると事務局が判断した場合、又は、他の作品と類似しており、かつ本人が模倣を認めた場合には、審査対象外とします。
- (3) 大会愛称及びスローガンは、所定の応募用紙（様式1）を使用してください。
- (4) シンボルマーク及び総合ポスター図案は、作品裏面に所定の応募用紙（様式2）を貼付してください。
- (5) 作品は学校単位で取りまとめの上、応募してください。
- (6) 応募用紙（様式1）はファックスか郵送で、シンボルマーク・総合ポスター図案の作品（応募用紙（様式2）を貼付しもの）は郵送か通送（県立学校）でお願いします。

6 応募締切

令和6年9月11日（水）必着

7 審査・発表及び表彰

- (1) 一次選考（県内選考）
県内作品の審査は、神奈川県教育委員会が委嘱する選考委員会が行い、各項目5点を南関東ブロック合同選考委員会に推薦します。
- (2) 最終選考（南関東ブロック選考）
ア 四都県関係者で構成された選考委員会で四都県から推薦された作品を最終選考します。
イ 南関東ブロックで選考された入選者については、校長を通じて通知するほか、報道機関等に作品、学校名、学年及び氏名を発表します。（令和7年2月予定）
ウ 大会愛称、スローガンで同一の応募作品があった場合、入選者は抽選とします。
エ 入選者については、賞状及び記念品を贈呈します。
オ 入選作品は、次のとおりとします。

◆ 最優秀賞：各部門1点 ◆ 優秀賞：各部門2点 ◆ 佳作：各部門3点

8 作品の取扱い

- (1) 最優秀作品は、令和9年度全国高等学校総合体育大会の大会愛称、スローガン、シンボルマーク及び総合ポスター図案として採用しますが、その際、加筆・修正等を行うことがあります。
- (2) 入選作品の著作権、商標権その他一切の権利は、開催都県（開催都県準備（実行）委員会）に帰属し、また、応募された作品は返却しませんので御了承ください。

9 個人情報の取扱い

入選作品の作者の学校名、学年及び氏名については公表しますが、それ以外の個人情報に関しては、個人情報保護法令に基づいて対応します。

10 応募・問合せ先

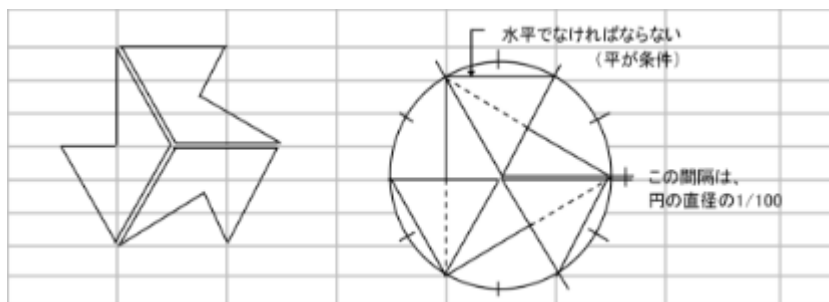
〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県教育委員会教育局指導部保健体育課
電話 (045)285-1037 (直通) FAX (045)663-5760 E-mail r9-soutai.p6wv@pref.kanagawa.lg.jp

11 ホームページ

要項、応募用紙は以下のホームページからダウンロードできます。

神奈川県教育委員会▶ 教育局：保健体育課▶ 所属PR ページ▶ 全国高等学校総合体育大会に関すること

◆ 高体連マークと作図法（シンボルマークに入れる図）



※ マークを構成する3つの「K」は、ドイツ語の頭文字をとったもので、次のような意味があります。
○KRAFT (クラフト)・・・力 ○KUNST (クンスト)・・・技
○KLARHEIT (クラーハイト)・・・明朗な精神

【参考】先催県の大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター-図案と作品の説明

	平成26年度 [南関東]	令和5年度 [北海道]	令和6年度 [北部九州]	令和7年度 [中国]
大会愛称	煌(きら)めく青春 南関東総体2014 一人一人が主役となり、高校時代の青春を作りあげてほしいという願いを込め、「煌(きら)めく青春」というフレーズにまとめました。	翔び立て若き翼 北海道総体 2023 選手一人一人が勝利を目指し上へ翔び立ち、北海道の広い大地で羽ばたいてほしいという願いを込めました。	ありがとうを強さに変えて 北部九州総体 2024 コロナなどで色々なことが制限されてきました。それでも今、こうして大会を開催してくれた人、これまでに自分を支えてくれた人に感謝し、それを強さに変え全力で戦い抜くという意味を込めました。	開け未来の扉 中国総体 2025 コロナ禍で先がどうなるかわからない中、高校生が様々な制限の中で培ってきた努力を発揮し、未来を少しでも明るくしたいという思いを込めました。
スローガン	君の汗 輝く一滴 勝利の雫(しずく) 辛く苦しい練習に耐え、全力を尽くした後におとすれる、勝敗を超えた清々しさや達成感を、選手の皆さんに感じてほしい、という気持ちを込めました。	轟かせ 魂の鼓動 北の大地へ 大空へ 高校生の闘志、勝利への執念、大会への思いを、競技を通して表現し、広大な北海道の広大な地を揺るがすほどの感動、躍動を届けてほしいという思いを込めています。	駆け上がれ夢の舞台へ 燃え上がれ若人の魂 高校総体という夢の舞台に立つ人へエールと、その夢舞台へと突っ走る高校生の情熱を表現しました。	輝け 君の青春 刻め 努力の軌跡 全選手に向けてのメッセージとしての意味。努力は裏切らないという思いです。
シンボルマーク	 四色で四都県をイメージしました。左上へ伸びる形は、お互いを高め合って競争する様子を表し、円になっていくことで競い合う中でも協力し合っている様子を表しました。	 北海道らしくするためにアイヌの模様を参考にしました。そして模様の間は選手をイメージし1つになるというのをイメージしました。みんなで1つになり結果を出すというイメージを中央の花の形で表現しました。	 全体の形や散りばめられているお花は、ナスタチウムというお花をイメージしていて、花言葉が勝利なので、勝利に向かって進んでいけるようにと思いこの花にしました。カラフルな色は、様々な競技を表しています。	 5つで色を変えて中国地方の5県をイメージしその5県が高体連のマークに向かって競っているときの躍動感を表現した。
総合ポスター図案	 背景の水色は冷静、赤色は情熱、黄色は感動、紫色は誇りをイメージしました。また、大会に挑む姿を、筆で描いたようなタッチにし、選手達の躍動感も表しました。	 今年はコロナで多くの大会が開催されなかったため、新しいスタートを切り出せるような構図にしました。走り出す姿は躍動感があって高体連にぴったりだと思いました。	 勝利に向かって全力で走り、たすきを表した綱はスポーツと人の心とのつながりを意識して描いています。希望や夢を表す光や、青春のさわやかさや明るさが伝わるような配色にしました。	 どのスポーツをする人も本気で取り組みますが、その中でも高校での部活動は特別です。3年間、楽しいことや辛い事がありながら、がむしゃらに練習すると思います。そんな「熱」や「勢い」「激しさ」を表現しました。